

## 住まい購入の資金援助の実態

### ～東新住建 他人に聞けない住宅資金援助の実態を調査～

東新住建株式会社（社長：辻明典、本社：愛知県稲沢市高御堂 1-3-18。以下「東新住建」）が運営する調査機関「住宅市場研究室」（URL：<http://www.jyuseikatsu.jp/>）では、住まいを購入する際の資金援助に関するウェブアンケートを実施し、この度調査レポートにまとめました。

調査レポート URL：<http://www.jyuseikatsu.jp/press/press.html>

#### 他人に聞けない資金援助の実態

住まいを購入した、または購入したい人が、親や親族から資金援助をしてもらう事はよくある話です。ただ、このような話題はプライバシーに関わるので、その実態には中々ふれられて来ませんでした。

今回当研究所ではその実態を知るべく、住まいを購入した、または購入したい人へのウェブアンケートを実施致しました。

（エリア＝愛知県在住、サンプル数＝215 件、実施時期＝2013 年 6 月）

#### 資金援助をしてもらっている人は全体の 40%その内訳とは？

まず、住まいを購入した、または購入したい人で、資金援助をしてもらっている人は全体の 40%で、過半数以上の残りの 60%は、資金援助をしてもらっていないという事がわかりました。

次に、資金援助をしてもらっている人の金額を見てみますと、第 1 位が「100～300 万円未満」で 7.91%、2 位が「900～1,100 万円未満」で 7.44%、3 位が「500～700 万円未満」で 6.05%でした。

さらに、高額な資金援助の実態を調査するため、1,100 万円を引いて見てみますと、「100～1,100 万円」が合計で 29.77%、それ以上の「1,100～3,100 万円以上」が 10.23%と、資金援助をもらっている 40%の中で、約 7 割の方が 1,100 万円未満という結果がわかりました。

「1,100～3,100 万円以上」の高額な資金援助の中でも、「3,100 万円以上」という回答はきわめて少なく、全体の 1.86%となっています。今回のアンケート結果では、資金援助をもらっている人は 40%、その中の多くは住まい購入資金の「諸経費 +  $\alpha$ （アルファ）」を援助してもらっているという実態がわかりました。住まいは自らの資金で購入するというのが、昨今の状況のようです。

※当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。また見直しは予告なく変更されることがあります。予めご了承願います。

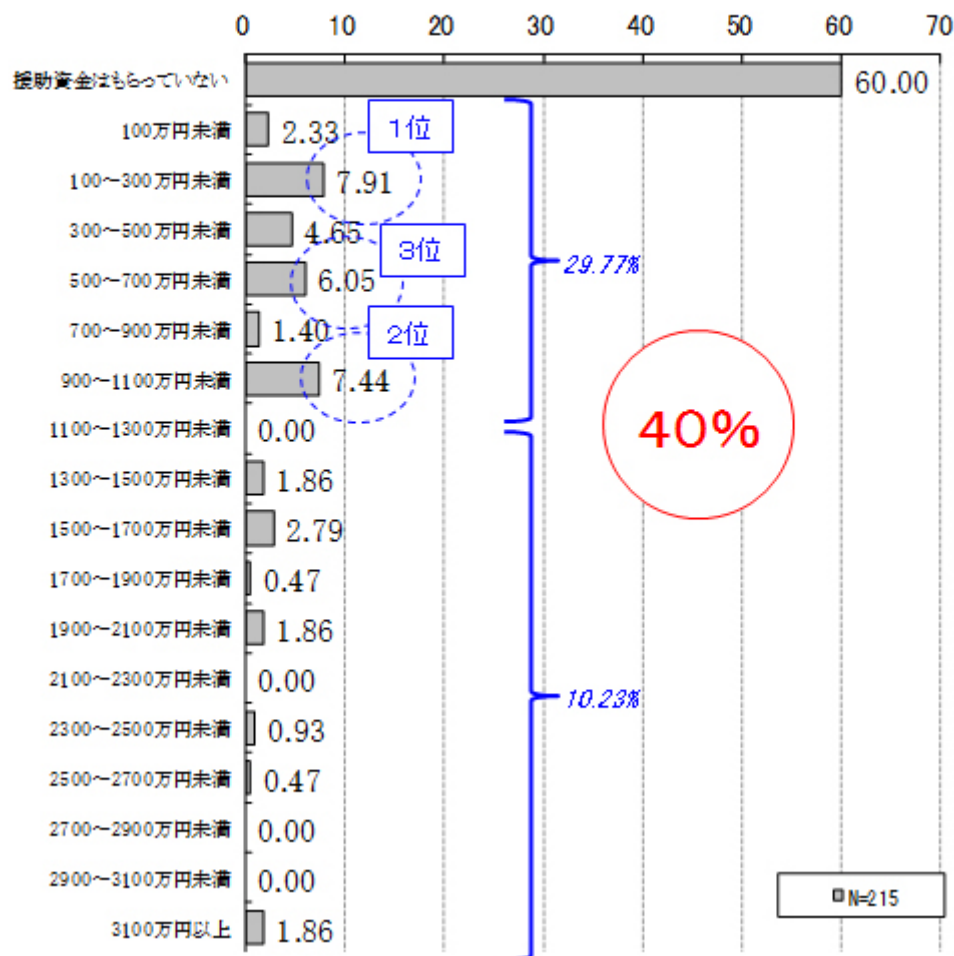
東新住建株式会社ホームページ：<http://www.toshinjuuken.co.jp/>

住宅市場研究室ホームページ：<http://www.jyuseikatsu.jp/>

表1. 親や親族から資金援助

資金援助(単数回答)

(%)



<このリリースのお問合せ先>

東新住建株式会社 住宅市場研究室 小間幸一

電話番号：0587-23-7641 (直通)